

## 7回 手に手を取って歩む チャレンジ目標 2018-2022

形成は養成と捉える

### G 財政

国際チームは、MLCのメンバーにMLCに所属しているのだという意識を継続して持ってもらう様に働きかけるべきであり、皆で提案した様々な活動を実行するためには、少なくとも、ひとりあたりの給与の1時間に相当する額を支払うのだということを約束してもらう様にすべきである。

(投票31、代表21)

I 私は次のA、Bを通して一体的な形成を促進する：

- マリアニストのカリスマとリーダーシップを含む形成段階の内容。それぞれの領域は具体的な現実に適応して行くでしょう。

A-- コンテナ：マリアニスト家族に存在する資源（資料など）を皆で共有できる様にするための共通プラットフォーム。 (投票30、代表12)

B-- 貧しい人々と疎外された人々のために奉仕するための具体的な計画を作成し、社会的な正義を行うこと。物質的に貧しい人々だけではなく霊的に貧しい人々にとっても、適切な計画を作って行くこと。 (投票28、代表12)

D マリアニスト家族と教会におけるMLCのリーダーシップの役割を拡大し、進展させるための高度な訓練を通じて、初期の会員養成のためのMLC養成ガイドを確立する。 (投票27、代表12)

H 青少年マリアニスト家庭を通じたイエスとの出会いの経験や国際青少年奉仕委員会の創設を通して地域レベルおよび/または国際レベルの若者との会合を促進し奨励する。 (投票27、代表12)

E 形成：任命される国際チームと委員会は、以下を行う。

- MLC編成計画に記載されている必要不可欠な要素を詳細に記載した文書を作成する。

- 既にあるものを共有するための会員養成（形成）ツールのアクセス可能な銀行を作り、プロジェクトに資金を提供する方法と同様に、すでにある、または将来提案されるイニシアティブのプレゼンテーションを作成する。 (投票26、代表10)

C 共通のマリアニスト家族省を行動計画で特定する委員会を設置する。この計画では、貧困層、青少年、脆弱な人々との間で/関係省庁を検討する必要がある。 (投票22、代表10)

F 若者の国際チームと委員会は以下の事を行う：

- 世界中のマリアニスト家庭の青少年と現時点で何が行われているかについての情報を収集する。
- 残りのMLCとマリアニスト家族は、興味あるイニシアチブを分かち合い、それをそれぞれの責任者につなぐ。
- キリストを若者とマリアニストのカリスマに捧げ、彼らのイニシアチブに付随させ、励ましている独創的かつ具体的な方法を調べる。（投票21、代表10）

J 若者に近づき、若者を引き付ける。 マリアニストを若者に開放する行動を促す。 将来のための提案、若手MLCの国際チームに対しての表現、地域や国際会議や交流の促進など、若手省庁向けの国際MLC委員会を創設する可能性を。（投票18、代表10）

A 青少年を含む養成計画を作成する。 青少年を引き付ける特別なプログラムを作ります。これは、私たちの起源を豊かにし、共通のアイデンティティを明確にします。（投票15、代表7）